

2018年5月11日

株式会社リクルート住まいカンパニー

『住宅購入・建築検討者』調査（2017年度）

～マンション希望者比率が過去最低に～

～親の面倒をみてあげたい、子どもに面倒をみてもらいたいのが過去最高に～

株式会社リクルート住まいカンパニー（本社：東京都港区 代表取締役社長：浅野 健）は、このたび「『住宅購入・建築検討者』調査」を行いました。この調査は、住宅の購入・建築を検討している人を対象に、検討にあたっての予算や頭金の状況、検討する物件の種別、検討にあたって重視する条件などを把握することを目的とした調査です。2017年度の調査結果の一部を抜粋してご報告申し上げます。

主な調査トピックス

- 過去3カ月以内に住宅購入検討のための行動を行った人の割合は、全体の8.2%。
（→P4）
- 一戸建て派は66.2%と調査開始以来最高。マンション派は、21.7%で2014年以來減少が続き、過去最低に。（→P8）
- 新築派が76.3%、中古派が6.4%と新築派が7割を超える状況が続いている。
（→P9）
- 「親の面倒をみてあげたい」は、83.1%と昨年比5.3ポイント増で過去最高に。
● 「子どもに面倒をみてもらいたい」も昨年比0.6ポイント増で過去最高に。
（→P12）
- 親との同居意向は男性（夫）が21.5%、女性（妻）が10.1%と男性が高い傾向。
● 近居意向は男性（夫）が39.1%、女性（妻）が51.8%と女性が高い傾向。
（→P13）
- 親や親族からの援助について、「援助期待」は44.8%で調査開始以来最高に。「援助実現見込」は42.9%で、こちらも過去最高となった。（→P15）
- 500万円以上の援助を希望する人は68.8%で過去最高値。（→P16）
- DIYの認知度は97.8%で4年続けて上昇し過去最高値に。
DIYの関心度も63.5%で昨年比8.4ポイント上昇し、過去最高値。（→P17）

リクルート住まいカンパニーはこれからも、ひとりひとりにあった「まだ、ここにはない、出会い。」を届けていきます

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社リクルート住まいカンパニー 企画統括室 カンパニー・コミュニケーショングループ
メール：sumai_press@r.recruit.co.jp 電話：03-6835-5290

■ **調査目的** 住宅の購入・建築、リフォーム検討意向者の意識と行動を把握する

■ **調査対象** 下記条件を満たすマクロミルモニタの20歳～69歳の男女

- ・首都圏（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）、東海（愛知県、岐阜県、三重県）、関西（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県）、札幌市、仙台市、広島市、福岡市に在住
- ・住宅の購入・建築、リフォームのタイミングだと感じている（持ち家意向がない、もしくは未定の方は除外）
- ・過去3か月以内に住宅の購入・建築、リフォームについて「具体的に物件を検索した。もしくは建築・リフォーム会社の情報収集をした、している」「資料請求をした」「モデルルームや住宅展示場、モデルハウスを見学した」「不動産会社、建築、リフォーム会社を訪問した」のいずれかの行動をしており、検討に関与している（※契約者は除く）

※グラフに記載された「検討種別」「ライフコース別」の定義は下記の通り

検討種別軸	検討内容（スクリーニング調査）			
注文住宅	土地を購入して注文住宅			
	所有している土地に注文住宅			
	現在の持ち家一戸建ての建て替え（注文住宅）			
新築分譲マンション	新築分譲マンションの購入			
新築分譲一戸建て	新築分譲一戸建ての購入			
中古マンション	リフォームしていない中古マンションの購入（購入直後に大規模リフォームをする）			
	リフォームしていない中古マンションの購入（購入直後に大規模リフォームをしない）			
	リフォーム済み中古マンションの購入			
中古一戸建て	リフォームしていない中古一戸建ての購入（購入直後に大規模リフォームをする）			
	リフォームしていない中古一戸建ての購入（購入直後に大規模リフォームをしない）			
	リフォーム済み中古一戸建ての購入			
ライフコース別軸	性別	未婚	子ども有無	同居家族
シングル男性	男性	未婚	無し	無し
シングル女性	女性	未婚	無し	無し
夫婦のみ世帯	-	既婚	無し	-
子どもあり世帯（末子小学生まで）	-	既婚	小学校入学前/小学生の子どもがいる	-
子どもあり世帯（末子中学生以上）	-	既婚	中学生以上の子どもがいる	-

■ **調査方法** マクロミル社の調査モニターを用いたインターネットによるアンケート調査

■ **調査時期・回答数**

【2017年】・スクリーニング調査	2017年 9月13日（水）～10月27日（金）	回答数：89,845
・本調査	2017年10月27日（金）～11月 6日（月）	有効回答数：1,239
【2016年】・スクリーニング調査	2016年 9月13日（火）～ 9月27日（火）	回答数：85,303
・本調査	2016年11月11日（金）～11月22日（火）	有効回答数：1,265
【2015年】・スクリーニング調査	2015年 9月 7日（月）～ 9月30日（水）	回答数：85,837
・本調査	2015年 9月24日（木）～ 9月30日（水）	有効回答数：1,246
【2014年】・スクリーニング調査	2014年 9月 5日（金）～ 9月24日（水）	回答数：89,960
・本調査	2014年 9月19日（金）～ 9月26日（金）	有効回答数：1,328
【2013年】・スクリーニング調査	2013年 9月25日（水）～ 9月27日（金）	回答数：88,563
・本調査	2013年 9月28日（土）～ 9月30日（月）	有効回答数：1,350
【2012年】・スクリーニング調査	2012年 9月20日（木）～ 9月24日（月）	回答数：117,194
・本調査	2012年 9月20日（木）～ 9月24日（月）	有効回答数：1,681

■ **調査実施機関** 株式会社マクロミル

■ウエイトバック集計について

<ウエイトバック集計の目的>

本調査の回収サンプルの偏りを、実際の住宅購入検討者の年代及び地域別出現率に合わせることを目的とし、ウエイトバック集計を行った。

<ウエイトバック値算出のためのデータソース>

1. 各年の住宅購入検討者調査のスクリーニング調査の結果
2. 国勢調査の結果
 - ・2012～2015年調査では、平成22年度国勢調査を使用
 - ・2016～2017年調査では、平成27年度国勢調査を使用

<ウエイトバック値の算出方法>

国勢調査結果から得られた実人口と、本件のスクリーニング調査から得られた住宅購入検討率を掛け合わせ、本調査の分析で使用する地域×年代ごとの構成比を実際の構成比と一致させた。

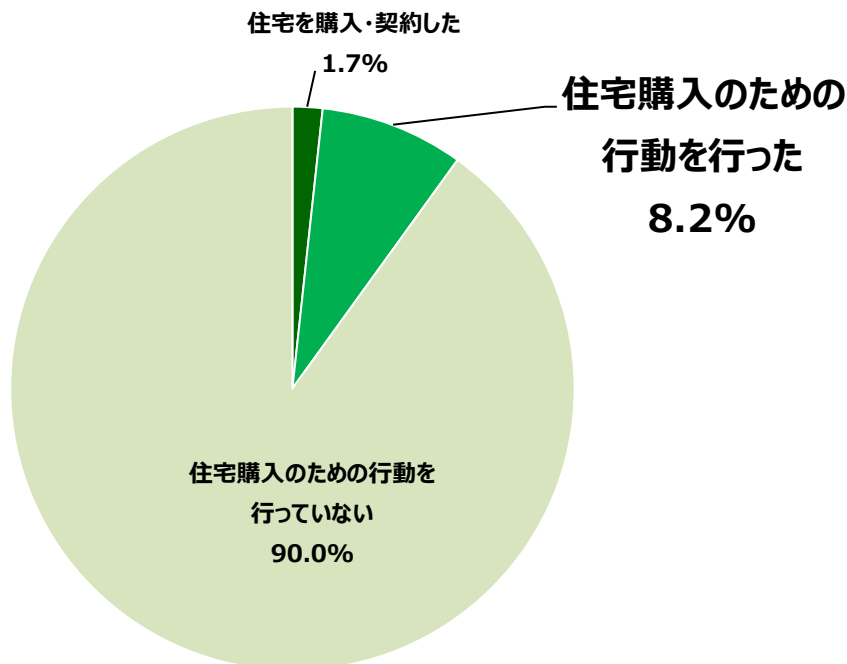
<実サンプル数とウエイトバック後サンプル数>

	2012年		2013年		2014年		2015年		2016年		2017年		
	実サンプル数	WB後 サンプル数	実サンプル数	WB後 サンプル数	実サンプル数	WB後 サンプル数	実サンプル数	WB後 サンプル数	実サンプル数	WB後 サンプル数	実サンプル数	WB後 サンプル数	
札幌市	20-29歳	28	8,084	23	7,998	27	6,165	13	4,375	22	8,287	6	4,581
	30-39歳	52	13,975	42	13,302	42	11,896	42	10,377	42	10,797	42	9,694
	40-49歳	40	6,132	42	7,801	42	6,610	34	6,644	36	7,081	33	6,934
	50歳以上	28	9,974	39	10,870	37	8,074	29	9,501	31	8,525	42	9,245
	小計	148	38,165	146	39,971	148	32,744	118	30,896	131	34,690	123	30,454
仙台市	20-29歳	17	6,741	17	5,825	14	4,197	7	5,490	9	3,848	8	4,138
	30-39歳	38	9,476	38	7,380	37	6,057	23	6,296	31	7,381	20	4,822
	40-49歳	31	6,380	20	4,338	17	3,065	10	2,185	17	2,908	17	3,540
	50歳以上	15	6,269	17	6,276	15	4,065	16	4,780	14	5,401	17	6,291
	小計	101	29,366	92	23,819	83	17,384	56	18,752	71	19,538	62	18,791
首都圏	20-29歳	155	182,325	103	151,252	103	147,702	103	116,741	103	150,615	103	161,138
	30-39歳	155	288,449	103	225,009	103	224,334	103	203,483	103	254,122	103	277,113
	40-49歳	155	187,716	103	184,713	103	166,410	103	160,580	103	199,961	103	206,727
	50歳以上	149	243,283	93	242,847	96	228,413	93	200,525	94	240,578	97	226,688
	小計	614	901,772	402	803,821	405	766,859	402	681,330	403	845,276	406	871,666
東海	20-29歳	52	84,100	42	46,478	42	47,026	42	64,570	42	59,343	42	62,800
	30-39歳	52	113,212	42	74,845	42	74,892	42	67,124	42	72,979	42	75,403
	40-49歳	52	57,495	39	48,017	42	39,394	42	37,364	42	43,723	42	33,994
	50歳以上	49	64,397	42	60,453	42	52,948	41	49,956	41	63,859	40	56,878
	小計	205	319,204	165	229,792	168	214,260	167	219,014	167	239,904	166	229,075
関西	20-29歳	103	103,374	83	101,119	83	80,515	83	102,637	83	99,611	83	85,911
	30-39歳	103	167,832	83	132,769	83	126,323	83	123,200	83	130,777	83	131,989
	40-49歳	103	84,996	83	89,268	83	85,419	83	86,767	83	96,192	83	114,133
	50歳以上	98	158,357	77	136,318	80	127,792	82	122,879	76	117,558	78	120,623
	小計	407	514,559	326	459,474	329	420,050	331	435,483	325	444,137	327	452,656
広島市	20-29歳	16	6,357	16	6,441	10	3,956	10	4,228	10	6,345	11	6,576
	30-39歳	31	9,542	34	7,558	26	5,788	29	7,094	25	6,709	27	7,635
	40-49歳	27	5,338	26	4,441	25	5,119	17	4,936	18	4,799	10	3,803
	50歳以上	13	6,522	19	7,316	11	5,198	11	6,808	13	6,470	17	6,141
	小計	87	27,760	95	25,755	72	20,061	67	23,067	66	24,323	65	24,155
福岡市	20-29歳	19	7,094	13	6,469	16	5,175	17	6,278	10	5,261	9	3,816
	30-39歳	52	13,392	42	10,538	42	9,705	37	8,332	29	7,718	20	6,979
	40-49歳	29	7,338	38	7,578	37	6,445	39	8,314	40	9,436	39	8,942
	50歳以上	19	9,044	31	10,440	28	7,855	12	5,664	23	11,515	22	8,242
	小計	119	36,868	124	35,026	123	29,180	105	28,589	102	33,930	90	27,980
全体	1681	1,867,693	1350	1,617,660	1328	1,500,538	1246	1,437,130	1265	1,641,798	1239	1,654,777	

● 過去3カ月以内に住宅購入検討のための行動を行った人の割合は、全体の8.2%。

■住宅購入検討のための行動実施状況（スクリーニング調査／複数回答）

実サンプル数：69,685



■住宅購入検討のための行動実施状況（スクリーニング調査・エリア別／複数回答）

（単位：%）

		実サンプル数	住宅を購入・契約した	住宅購入のための行動を行った	住宅購入のための行動を行っていない
2017年 全体		69,685	1.7	8.2	90.0
エリア別	札幌市	8770	1.5	7.3	91.1
	仙台市	4352	1.8	8.3	89.9
	首都圏	18479	1.7	8.6	89.8
	東海	12565	2.0	8.3	89.7
	関西	16670	1.7	8.6	89.7
	広島市	3657	1.6	7.5	90.8
	福岡市	5192	1.5	7.7	90.8

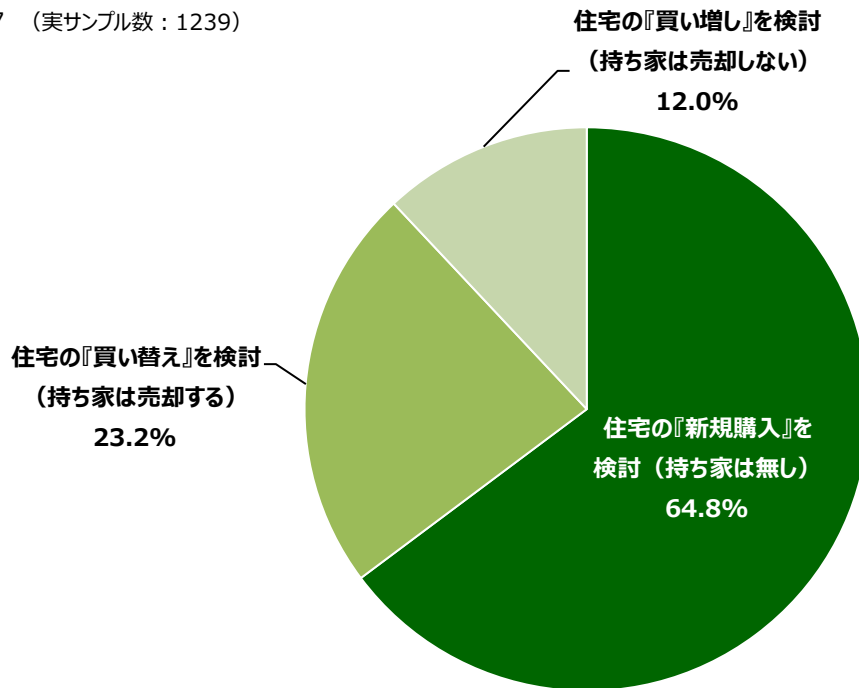
※調査対象 下記条件を満たすマクロミルモニタの20歳~69歳の男女

- ・首都圏（東京都、千葉県、埼玉県、神奈川県）、東海（愛知県、岐阜県、三重県）、関西（大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県）、札幌市、仙台市、広島市、福岡市に在住
- ・住宅の購入・建築、リフォームのタイミングだと感じている（持ち家意向がない、もしくは未定の方は除外）
- ・過去3カ月以内に住宅の購入・建築、リフォームについて「具体的に物件を検索した。もしくは建築・リフォーム会社の情報収集をした、している」「資料請求をした」「モデルルームや住宅展示場、モデルハウスを見学した」「不動産会社、建築、リフォーム会社を訪問した」のいずれかの行動をしており、検討に関与している（※契約者は除く）

- 購入検討状況を見ると、「新規購入」が最も多く64.8%。「買い替え」が続き、23.2%。
- 地域別にみると、首都圏と関西において「買い替え」が多い。

■購入検討状況（全体／単一回答）

WB後サンプル数：1,654,777（実サンプル数：1239）



※「住宅の『新規購入』を検討（持ち家は現在無し）」は、「現在、賃貸住宅を契約して住んでおり、新しく住宅の購入を検討している」「現在、親・親族所有の住宅に住んでおり（賃貸住宅を自身で契約していない）、新しく住宅の購入を検討している」の合計

■購入検討状況（エリア別／単一回答）

	WB後 サンプル数	実サンプル数	住宅の『新規購入』を 検討（持ち家は無し）	住宅の『買い替え』を検討 （持ち家は売却する）	住宅の『買い増し』を検討 （持ち家は売却しない）	
2017年 全体	1,654,777	(1239)	64.8	23.2	12.0	
エリア別	札幌市	30,454	(123)	69.5	18.8	11.7
	仙台市	18,791	(62)	73.1	14.0	12.9
	首都圏	871,666	(406)	64.0	24.1	11.9
	東海	229,075	(166)	71.6	17.1	11.3
	関西	452,656	(327)	61.8	26.1	12.1
	広島市	24,155	(65)	67.7	14.5	17.9
	福岡市	27,980	(90)	66.7	18.6	14.8 (%)

※数表内の凡例

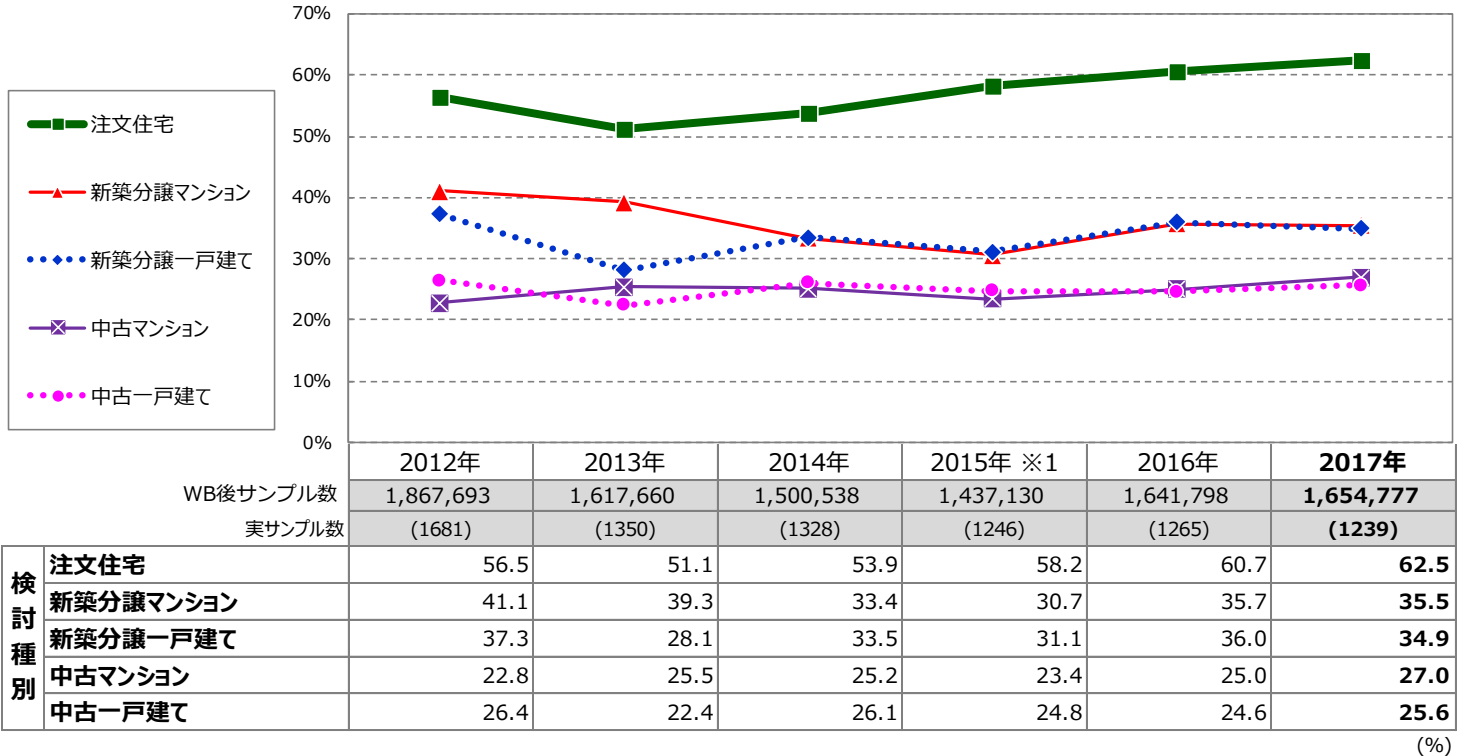
17年全体よりも
5pt以上高い

17年全体よりも
5pt以上低い

- 検討種別は「注文住宅」が62.5%でトップ。2014年から上昇し続けている。
- 「中古マンション」2ポイント、「中古一戸建て」が1ポイント昨年より上昇した。

■ 検討種別の割合（全体／複数回答）

※1・・・2015年は本調査に本質問を設定しなかったため、スクリーニング調査データを掲載



■ 検討種別の割合（全体／複数回答）＜エリア別比較＞

	WB後 サンプル数	実サンプル数	検討種別（複数回答）				
			注文住宅	新築分譲マンション	新築分譲一戸建て	中古マンション	中古一戸建て
2017年 全体	1,654,777	(1239)	62.5	35.5	34.9	27.0	25.6
エリア別	札幌市	30,454 (123)	53.7	28.0	19.8	30.6	28.2
	仙台市	18,791 (62)	61.4	25.4	30.3	31.2	26.0
	首都圏	871,666 (406)	57.6	40.9	34.6	29.9	27.2
	東海	229,075 (166)	72.4	19.6	33.0	15.3	22.3
	関西	452,656 (327)	68.6	33.2	38.1	26.4	23.7
	広島市	24,155 (65)	54.1	37.0	25.0	25.0	21.3
	福岡市	27,980 (90)	52.5	51.2	39.6	33.8	35.3

(%)

- ・ 検討種別は「その他」を除いて12項目で質問しておりそれらを右記6種別に集計している。そのうち、「持ち家リフォーム」を除く5種別を掲載（※2015年調査はスクリーニング調査のため「具体的には検討していない」も除いている）
- ・ また、「大規模リフォーム」は100万円以上のものをさす

注文住宅	土地を購入して注文住宅 所有している土地に注文住宅 現在の持ち家一戸建ての建て替え（注文住宅）
新築分譲マンション	新築分譲マンションの購入
新築分譲一戸建て	新築分譲一戸建ての購入
中古マンション	リフォームしていない中古マンションの購入（購入直後に大規模リフォームをする）
	リフォームしていない中古マンションの購入（購入直後に大規模リフォームをしない）
	リフォーム済み中古マンションの購入
中古一戸建て	リフォームしていない中古一戸建ての購入（購入直後に大規模リフォームをする）
	リフォームしていない中古一戸建ての購入（購入直後に大規模リフォームをしない）
持ち家リフォーム	リフォーム済み中古一戸建ての購入 現在の持ち家住宅の大規模リフォーム

- 「新築分譲一戸建て」メイン検討者の「注文住宅」並行検討率が48.3%と最も高い。
- 次いで「新築分譲マンション」メイン検討者の「中古マンション」並行検討率で42.4%。
- 次いで「新築分譲一戸建て」メイン検討者の「新築分譲マンション」検討率が39.5%。

■メイン並行検討状況（全体／複数回答）

				検討種別（複数回答）□				
		WB後 サンプル数	実サンプル数	注文住宅	新築分譲 マンション	新築分譲 一戸建て	中古 マンション	中古 一戸建て
メイン 検討種別 (単一 回答)	注文住宅	761,105	(558)	100.0	16.3	26.1	9.5	14.6
	新築分譲マンション	262,831	(189)	21.5	100.0	24.8	42.4	13.1
	新築分譲一戸建て	236,230	(175)	48.3	39.5	100.0	18.9	29.9
	中古マンション	160,005	(133)	12.1	37.8	5.9	100.0	21.9
	中古一戸建て	158,205	(127)	34.8	20.0	35.9	29.1	100.0

(%)

- ・ 検討種別は「その他」を除いて12項目で質問しておりそれらを右記6種別に集計している。そのうち、「持ち家リフォーム」を除く5種別を掲載
- ・ また、「大規模リフォーム」は100万円以上のものをさす

注文住宅	土地を購入して注文住宅
	所有している土地に注文住宅
新築分譲マンション	現在の持ち家一戸建ての建て替え（注文住宅）
	新築分譲マンションの購入
新築分譲一戸建て	新築分譲一戸建ての購入
	リフォームしていない中古マンションの購入（購入直後に大規模リフォームをする）
中古マンション	リフォームしていない中古マンションの購入（購入直後に大規模リフォームをしない）
	リフォーム済み中古マンションの購入
	リフォーム済み中古一戸建ての購入（購入直後に大規模リフォームをする）
中古一戸建て	リフォームしていない中古一戸建ての購入（購入直後に大規模リフォームをしない）
	リフォーム済み中古一戸建ての購入
	リフォーム済み中古一戸建ての購入
持ち家リフォーム	現在の持ち家住宅の大規模リフォーム

- 一戸建て派は66.2%と調査開始以来最高。マンション派は21.7%で2014年以来減少が続き、過去最低に。
- 年代別にみると、50代、60代は比較的マンション希望が高い傾向。
- 一戸建て派は東海で高く、マンション派は、札幌市、首都圏で高い。

■一戸建て・マンション意向（全体／単一回答）

	WB後 サンプル数	実サンプル数	(単位：%)					一戸建て 派・計	マンション 派・計		
			一戸建て派		どちらでもよい	マンション派					
			ぜったい 一戸建て	どちらかといえば 一戸建て		どちらかといえば マンション	ぜったい マンション				
17年 全体	1,654,777	(1239)	27.3	38.8		12.1	16.0	5.8	66.2%	21.7%	
16年 全体	1,641,798	(1265)	26.0	37.8		13.4	16.3	6.5	63.8%	22.8%	
15年 全体	1,437,130	(1246)	26.3	38.2		12.2	17.5	5.7	64.6%	23.2%	
14年 全体	1,500,538	(1328)	27.8	36.1		11.4	17.5	7.1	63.9%	24.7%	
13年 全体	1,617,660	(1350)	25.4	32.6		12.7	20.9	8.4	58.0%	29.3%	
12年 全体	1,867,693	(1681)	30.1	33.8		11.1	17.8	7.2	63.8%	25.0%	
検討 種別	注文住宅	932,907	(689)	37.3	46.1		9.7	6.5	83.4%	6.9%	
	新築分譲マンション	511,842	(366)	3.6	36.5	14.3	34.1	11.5	40.1%	45.6%	
	新築分譲一戸建て	562,482	(387)	26.9	45.6		13.8	12.4	72.4%	13.8%	
	中古マンション	382,915	(284)	6.1	29.8	17.2	32.1	14.8	35.8%	46.9%	
	中古一戸建て	438,137	(327)	23.2	48.3		13.6	12.6	71.5%	14.9%	
エリア 別	札幌市	30,454	(123)	21.4	43.2		5.7	18.9	10.8	64.6%	29.8%
	仙台市	18,791	(62)	31.4	42.9		5.9	13.7	6.2	74.3%	19.8%
	首都圏	871,666	(406)	20.3	39.2		13.6	19.8	7.1	59.5%	26.9%
	東海	229,075	(166)	41.7	39.9		8.4	7.3	2.6	81.6%	9.9%
	関西	452,656	(327)	35.3	37.1		11.1	12.4	4.1	72.4%	16.5%
	広島市	24,155	(65)	15.6	43.1		16.5	18.1	6.7	58.7%	24.8%
	福岡市	27,980	(90)	14.9	33.6		19.7	22.5	9.4	48.5%	31.8%
	世帯 年収 別	～400万円未満	239,184	(201)	31.0	33.6		12.5	16.5	6.4	64.6%
400～600万円未満		369,748	(294)	30.6	33.9		14.4	15.2	5.8	64.5%	21.1%
600～800万円未満		375,677	(279)	28.1	37.9		13.2	16.4	4.4	65.9%	20.8%
800～1000万円未満		304,572	(218)	22.0	44.6		8.3	17.3	7.8	66.6%	25.1%
1000万円以上		365,596	(247)	25.4	43.3		11.5	15.0	4.9	68.7%	19.8%
ライフ ステ ーシ ョン 別	シングル男性世帯	118,484	(88)	15.9	22.1	21.5	31.0	9.5	38.0%	40.5%	
	シングル女性世帯	44,621	(39)	13.8	20.0	10.9	38.4	16.8	33.8%	55.2%	
	夫婦のみ世帯	221,410	(179)	22.0	34.9	12.4	19.4	11.2	56.9%	30.7%	
	子どもあり世帯(末子小学生まで)	633,455	(472)	33.0	47.0		8.7	9.7	1.6	80.0%	11.3%
	子どもあり世帯(末子中学生以上)	356,124	(260)	28.9	33.6		14.8	15.0	7.7	62.5%	22.7%
年代 別	20代	328,961	(262)	32.7	43.8		8.6	13.1	1.8	76.5%	14.9%
	30代	513,635	(337)	27.6	44.3		10.5	12.7	4.9	71.9%	17.6%
	40代	378,073	(327)	23.6	38.6		14.2	18.6	5.0	62.2%	23.5%
	50代	280,435	(208)	23.4	29.9	14.8	21.0	10.9	53.3%	31.9%	
	60代	153,673	(105)	31.3	26.5	15.1	17.6	9.5	57.8%	27.1%	

- 新築派が76.3%、中古派が6.4%と新築派が7割を超える状況が続いている。
- 20代は新築派が多いが、40代以降は新築派が減る傾向。

■新築・中古意向（全体／単一回答）

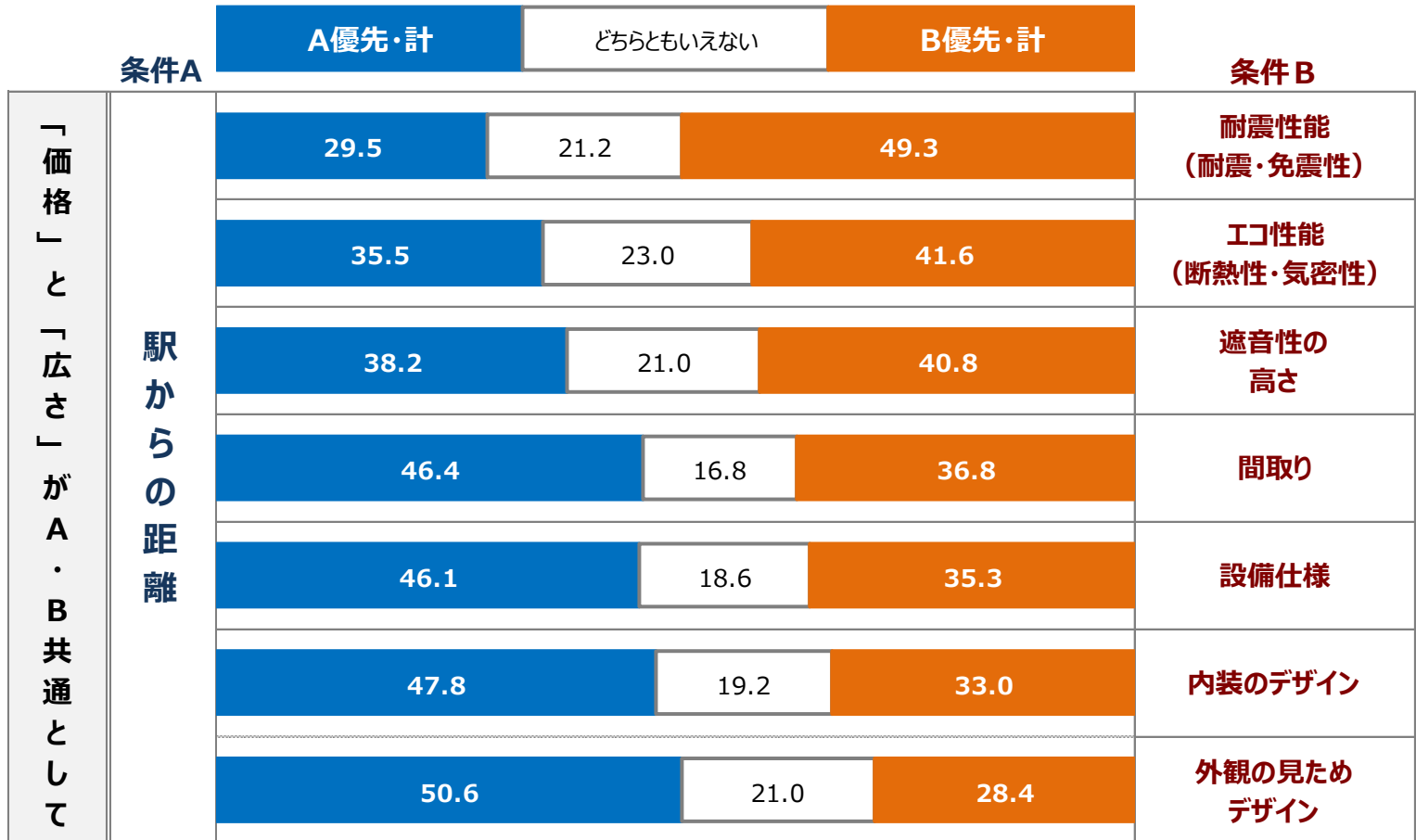
	WB後 サンプル数	実サンプル数	(単位：%)					新築派 ・計	中古派 ・計		
			新築派		どちらでもよい	中古派					
			ぜったい新築	どちらかといえば 新築		どちらかといえば 中古	ぜったい中古				
17年 全体	1,654,777	(1239)	32.5	43.8		17.3	5.5	1.0	76.3%	6.4%	
16年 全体	1,641,798	(1265)	27.9	48.9		16.0	6.4	0.9	76.7%	7.3%	
15年 全体	1,437,130	(1246)	29.3	49.9		14.5	5.6	0.7	79.2%	6.3%	
14年 全体	1,500,538	(1328)	30.0	44.6		16.9	6.4	2.1	74.6%	8.5%	
13年 全体	1,617,660	(1350)	29.7	42.4		18.5	7.5	1.9	72.1%	9.4%	
12年 全体	1,867,693	(1681)	30.1	49.5		14.3	4.8	1.3	79.7%	6.1%	
検討 種別	注文住宅	932,907	(689)	44.7	42.2		11.6	1.5	-	86.9%	1.5%
	新築分譲マンション	511,842	(366)	25.6	53.5		16.8	4.2	-	79.0%	4.2%
	新築分譲一戸建て	562,482	(387)	30.0	51.4		14.9	3.7	-	81.3%	3.7%
	中古マンション	382,915	(284)	6.9	50.7		24.7	15.2	2.6	57.6%	17.7%
	中古一戸建て	438,137	(327)	12.5	47.3		26.6	11.6	2.0	59.8%	13.6%
エリ ア別	札幌市	30,454	(123)	20.8	40.8		22.2	10.8	5.3	61.7%	16.2%
	仙台市	18,791	(62)	34.6	38.8		14.6	10.9	1.1	73.4%	12.0%
	首都圏	871,666	(406)	27.9	46.1		19.0	5.8	1.2	74.0%	7.0%
	東海	229,075	(166)	40.5	36.6		17.0	5.5	0.4	77.1%	5.9%
	関西	452,656	(327)	39.0	43.3		13.6	3.8	0.3	82.3%	4.1%
	広島市	24,155	(65)	24.0	52.2		10.0	12.4	1.5	76.2%	13.9%
	福岡市	27,980	(90)	23.3	37.8		29.5	7.2	2.2	61.1%	9.4%
	世帯 年収別	～400万円未満	239,184	(201)	25.3	41.2		21.1	10.4	2.0	66.5%
400～600万円未満	369,748	(294)	31.4	41.8		18.5	7.3	0.9	73.2%	8.3%	
600～800万円未満	375,677	(279)	29.0	50.7		16.9	2.8	0.7	79.6%	3.5%	
800～1000万円未満	304,572	(218)	31.6	48.4		16.2	3.0	0.8	80.0%	3.8%	
1000万円以上	365,596	(247)	42.7	36.6		14.8	5.2	0.7	79.3%	5.9%	
ライ フ ス テ ー ジ 別	シングル男性世帯	118,484	(88)	17.5	43.6		30.5	8.4	-	61.1%	8.4%
	シングル女性世帯	44,621	(39)	19.9	56.4		10.9	7.5	5.3	76.3%	12.9%
	夫婦のみ世帯	221,410	(179)	31.2	48.1		15.0	4.8	1.0	79.3%	5.7%
	子どもあり世帯(末子小学生まで)	633,455	(472)	35.8	44.5		15.5	3.7	0.4	80.3%	4.1%
	子どもあり世帯(末子中学生以上)	356,124	(260)	36.3	38.7		16.8	6.7	1.4	75.0%	8.1%
年 代 別	20代	328,961	(262)	37.9	44.7		14.9	1.8	0.7	82.6%	2.5%
	30代	513,635	(337)	27.2	49.8		18.2	4.3	0.6	77.0%	4.8%
	40代	378,073	(327)	32.5	42.9		16.1	6.9	1.6	75.5%	8.5%
	50代	280,435	(208)	35.0	37.7		17.7	7.9	1.6	72.7%	9.6%
	60代	153,673	(105)	34.0	35.0		21.5	9.5	-	69.0%	9.5%

- 「駅からの距離」より優先されるのは、「耐震性能（耐震・免震性）」、「エコ性能（断熱性・気密性）」、「遮音性の高さ」。

■ 住み替え時に優先する特徴【VS駅からの距離】（全体／単一回答）

WB後サンプル数：1,654,777（実サンプル数：1239）

（単位：％）



※条件B項目の並び順は、『B優先・計』の降順ソート

8.日当たり・築年数と内装・外装・住宅設備の優先順位

- 「日当たり」より優先されるのは、「耐震性能（耐震・免震性）」。
- 「築年数」より優先されるのは、「耐震性能（耐震・免震性）」、「エコ性能（断熱性・気密性）」、「遮音性の高さ」。

■ 住み替え時に優先する特徴【VS日当たり/VS築年数】（全体／単一回答）

WB後サンプル数：1,654,777（実サンプル数：1239）

（単位：％）

		A優先・計	どちらともいえない	B優先・計	条件B
「価格」と「広さ」がA・B共通として	日当たり	31.6	24.9	43.5	耐震性能（耐震・免震性）
		39.1	27.3	33.6	エコ性能（断熱性・気密性）
		38.7	27.7	33.5	遮音性の高さ
		52.7	20.0	27.2	間取り
		49.0	25.0	26.0	設備仕様
		52.4	24.6	23.1	内装のデザイン
		57.5	21.7	20.8	外観の見ためデザイン
	築年数	31.3	23.1	45.6	耐震性能（耐震・免震性）
		34.0	26.8	39.2	エコ性能（断熱性・気密性）
		35.6	27.6	36.9	遮音性の高さ
		41.6	24.1	34.3	設備仕様
		44.6	21.5	33.9	間取り
		43.1	26.1	30.8	内装のデザイン
		46.2	26.2	27.5	外観の見ためデザイン

※条件B項目の並び順は、『B優先・計』の降順ソート

10.面倒をみる行為における世代比較

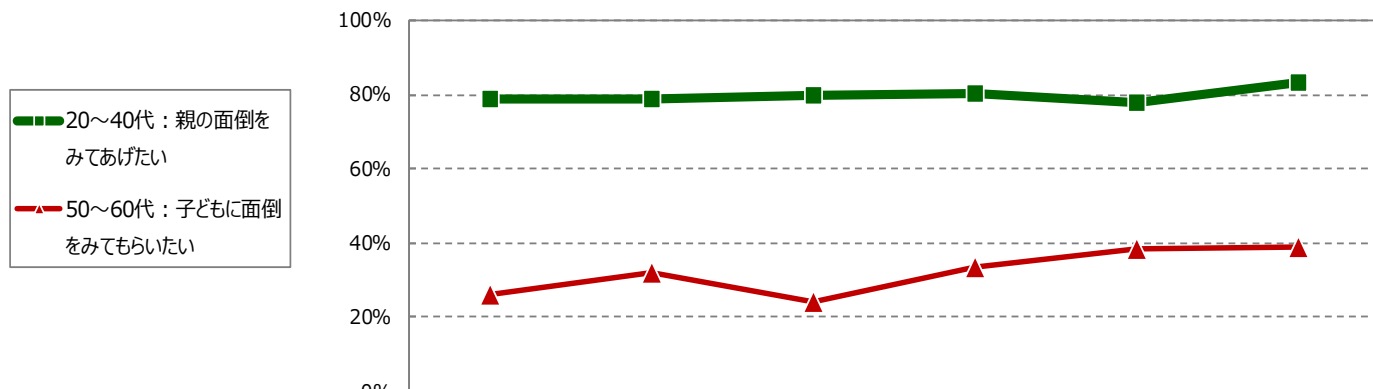
- 「親の面倒をみてあげたい」は、83.1%と昨年比5.3ポイント増で過去最高に。
- 「子どもに面倒をみてもらいたい」も昨年比0.6ポイント増で過去最高に。

■親の面倒をみたい、みてもらいたい意向（現在、自分or配偶者の親がいる人／単一回答） <時系列比較>

※20～40代：親（自分の親または配偶者の親）が年をとったら、親（自分の親または配偶者の親）の面倒をみてあげたい

※50～60代：自分が年をとったら、子どもに面倒をみてもらいたい

※「とてもそう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の4段階。下記スコアは、「とてもそう思う」+「ややそう思う」の合算口



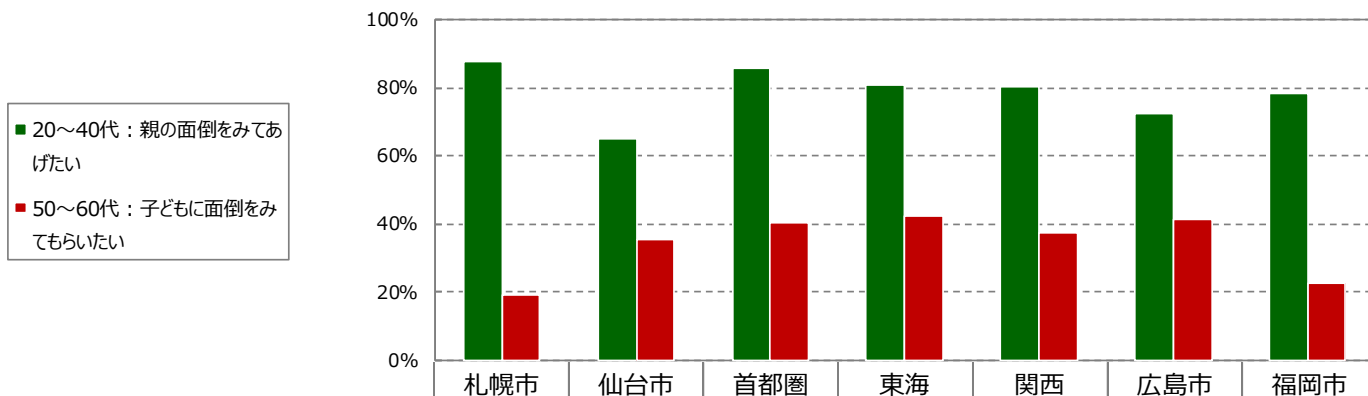
		2012年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年
20～40代：親の面倒をみてあげたい	%	78.9	79.0	79.6	80.3	77.8	83.1
50～60代：子どもに面倒をみてもらいたい	%	26.2	32.1	24.1	33.2	38.2	38.8
20～40代：親の面倒をみてあげたい	WB後サンプル数	1,354,273	1,125,825	1,048,665	1,021,879	1,165,962	1,206,169
	実サンプル数	(1291)	(1015)	(1006)	(946)	(955)	(913)
50～60代：子どもに面倒をみてもらいたい	WB後サンプル数	498,346	474,521	434,345	400,114	453,906	434,108
	実サンプル数	(371)	(318)	(309)	(284)	(292)	(313)

■親の面倒をみたい、みてもらいたい意向 <エリア別比較>

※20～40代：親（配偶者の親）が年をとったら、親（配偶者の親）の面倒をみてあげたい <現在、自分 or 配偶者の親がいる人のみ>

※50～60代：自分が年をとったら、子どもに面倒をみてもらいたい

※「とてもそう思う」「ややそう思う」「あまりそう思わない」「そう思わない」の4段階。下記スコアは、「とてもそう思う」+「ややそう思う」の合算口



		札幌市	仙台市	首都圏	東海	関西	広島市	福岡市
20～40代：親の面倒をみてあげたい	%	87.6	65.2	85.9	80.8	80.2	72.2	78.1
50～60代：子どもに面倒をみてもらいたい	%	19.0	35.3	40.2	42.5	37.2	41.2	22.7
20～40代：親の面倒をみてあげたい	WB後サンプル数	20,769	12,291	635,386	169,893	330,658	18,014	19,159
	実サンプル数	(79)	(44)	(304)	(124)	(248)	(48)	(66)
50～60代：子どもに面倒をみてもらいたい	WB後サンプル数	9,245	6,291	226,688	56,878	120,623	6,141	8,242
	実サンプル数	(42)	(17)	(97)	(40)	(78)	(17)	(22)

11.親との同居意向・近居意向

- 親との同居意向は男性（夫）が21.5%、女性（妻）が10.1%と男性が高い傾向。
- 近居意向は男性（夫）が39.1%、女性（妻）が51.8%と女性が高い傾向。
- 地域別でみると、東海エリアが最も近居意向が高い。

■親との同居・近居意向（既婚かつ自分の親または義理の親がいる人／マトリクス形式による単一回答）

（単位：％）

		WB後 サンプル数	実サンプル数	同居意向あり	近居意向あり	日帰り圏内での 居住意向あり	同居・近居意向無し
17年 全体		1,151,729	(868)	16.0	45.2	15.3	23.5
性別	男性（夫）	599,843	(439)	21.5	39.1	15.8	23.7
	女性（妻）	551,886	(429)	10.1	51.8	14.7	23.3
検討種別	注文住宅	661,220	(497)	18.7	47.6	14.5	19.2
	新築分譲マンション	325,268	(229)	15.8	38.5	15.1	30.5
	新築分譲一戸建て	388,866	(270)	17.0	39.9	15.5	27.5
	中古マンション	219,748	(161)	16.2	36.8	17.7	29.3
	中古一戸建て	287,061	(221)	21.2	39.1	16.8	22.9
エリア別	札幌市	19,802	(82)	15.0	45.9	13.5	25.6
	仙台市	13,303	(45)	10.8	43.8	17.1	28.4
	首都圏	582,378	(268)	17.3	42.6	13.9	26.3
	東海	169,590	(123)	16.5	51.0	15.1	17.4
	関西	329,510	(238)	14.2	47.7	17.2	20.9
	広島市	18,427	(51)	10.3	46.2	17.9	25.6
	福岡市	18,718	(61)	16.3	28.8	25.1	29.8
世帯年収別	～400万円未満	131,526	(110)	10.4	50.3	12.1	27.2
	400～600万円未満	236,457	(197)	12.9	53.9	16.6	16.6
	600～800万円未満	289,519	(214)	14.1	43.0	19.8	23.1
	800～1000万円未満	221,043	(162)	14.7	41.5	18.9	24.9
	1000万円以上	273,184	(185)	24.6	40.5	7.9	26.9
ライフ別	夫婦のみ世帯	209,146	(170)	10.6	47.2	13.2	29.0
	子どもあり世帯(末子小学生まで)	631,891	(471)	15.5	48.7	15.4	20.5
	子どもあり世帯(末子中学生以上)	310,692	(227)	20.9	36.7	16.5	25.9
年代別	20代	214,802	(174)	9.7	56.2	13.1	21.0
	30代	375,173	(254)	15.8	48.2	13.1	22.9
	40代	270,234	(238)	17.7	38.7	19.8	23.8
	50代	207,429	(145)	21.0	37.8	14.1	27.1
	60代	84,091	(57)	15.8	42.6	18.8	22.8

【同居・近居意向の定義について】

- ①質問の回答者は、自身もしくは配偶者の親が少なくとも1人以上存命していることを把握している人
- ②同居・近居意向は8項目で質問しており、それらを下記の4区分に集計した
 - ・同居意向あり…「同居したい（二世帯住宅含む）」を回答
 - ・近居意向あり…「同じ敷地内や同じマンションの別住戸に住みたい」「日常的に行き来できる距離に住みたい」を回答
 - ・日帰り圏内の距離での居住意向あり…「週末には日帰りで行き来できる距離に住みたい」を回答
 - ・それ以外…「無理に近くに住む必要はない」「親の近くには住みたくない」「その他」「わからない」を回答
- ③複数の親がいる場合は、②の4区分について、「同居意向あり」>「近居意向あり」>「日帰り圏内の距離での居住意向あり」>「それ以外」の順で、より同居意向の高い方を優先し割り振った

- 自分の親との同居意向は21.9%、近居意向は38.3%。
- 義理の親との同居意向は5.1%、近居意向は35.7%。

■自分の親との同居・近居意向（自分の親がいる人／マトリクス形式による単一回答）

(単位：%)

	WB後		同居意向あり	近居意向あり	日帰り圏内での 居住意向あり	それ以外
	サンプル数	実サンプル数				
17年 全体	1,474,296	(1110)	21.9	38.3	14.3	25.5
エリア別	札幌市	26,942 (107)	17.9	36.2	18.1	27.8
	仙台市	15,751 (53)	13.8	36.2	15.9	34.1
	首都圏	769,230 (361)	24.7	36.2	12.6	26.5
	東海	207,838 (151)	21.0	42.8	15.3	20.9
	関西	407,288 (297)	17.9	40.7	16.2	25.1
	広島市	23,071 (62)	14.9	39.5	17.7	27.9
	福岡市	24,175 (79)	23.3	27.5	19.4	29.7
年代別	20代	323,371 (258)	16.3	45.1	14.4	24.2
	30代	508,329 (332)	23.4	36.6	14.4	25.7
	40代	358,002 (311)	24.3	33.6	16.7	25.4
	50代	226,894 (170)	23.4	40.2	9.5	26.9
	60代	57,701 (39)	19.3	37.2	17.1	26.5

■義理の親との同居・近居意向（既婚かつ義理の親がいる人／マトリクス形式による単一回答）

(単位：%)

	WB後		同居意向あり	近居意向あり	日帰り圏内での 居住意向あり	それ以外
	サンプル数	実サンプル数				
17年 全体	1,099,972	(831)	5.1	35.7	19.2	40.0
エリア別	札幌市	18,711 (77)	8.8	33.7	20.6	36.8
	仙台市	12,483 (42)	1.9	25.9	19.1	53.1
	首都圏	556,096 (256)	4.9	37.5	16.0	41.5
	東海	161,671 (117)	3.1	37.8	24.2	34.9
	関西	313,865 (227)	6.7	33.5	21.2	38.7
	広島市	18,427 (51)	26.4	29.4		44.2
	福岡市	18,718 (61)	3.1	19.5	24.6	52.8
年代別	20代	211,167 (171)	2.3	36.5	18.7	42.5
	30代	374,701 (252)	5.1	40.0	17.0	37.9
	40代	260,024 (229)	5.1	33.7	21.6	39.7
	50代	176,716 (126)	6.1	31.7	18.8	43.4
	60代	77,363 (53)	10.3	28.7	23.9	37.1

【同居・近居意向の定義について】

- ①質問の回答者は、自分の親の場合は「自身の親」、義理の親の場合は「配偶者の親」が少なくとも1人以上存命していることを把握している人
- ②同居・近居意向は8項目で質問しており、それらを下記の4区分に集計した
 - ・同居意向あり…「同居したい（二世帯住宅含む）」を回答
 - ・近居意向あり…「同じ敷地内や同じマンションの別住戸に住みたい」「日常的に行き来できる距離に住みたい」を回答
 - ・日帰り圏内での距離での居住意向あり…「週末には日帰りで行き来できる距離に住みたい」を回答
 - ・それ以外…「無理に近くに住む必要はない」「親の近くには住みたくない」「その他」「わからない」を回答
- ③複数の親がいる場合は、②の4区分について、「同居意向あり」>「近居意向あり」>「日帰り圏内での距離での居住意向あり」>「それ以外」の順で、より同居意向の高い方を優先し割り振った

13. 住み替え予算に対する援助期待と見込み

- 親や親族からの援助について、「援助期待」は44.8%で調査開始以来最高に。「援助実現見込」は42.9%で、こちらも過去最高となった。
- 地域別でみると東海エリアの「援助期待」が高め。
- ライフステージ別では、子どもあり世帯（末子小学生まで）が最も「援助期待」が高い。
- 住宅検討種別では、注文住宅が最も「援助期待」が高い。
- 世帯年収別では、600～800万円未満が最も「援助期待」が高い。

■ 親や親族からの援助に対して（全体／単一回答）

(単位：%)

	WB後 サンプル数	実サンプル数	援助してもらいたい		援助してもらうつもりはない		援助期待 ・計	援助実現 見込 ・計
			援助してもらいたいし、 援助してもらえと思う	援助してもらいたいが、 援助してもらえないと思う	援助してもらうつもりはないが、 援助してもらえと思う	援助してもらうつもりはないし、 援助してもらえないと思う		
17年 全体	1,654,777	(1239)	25.9	18.9	17.0	38.2	44.8%	42.9%
16年 全体	1,641,798	(1265)	23.2	21.1	15.9	39.8	44.3%	39.1%
15年 全体	1,437,130	(1246)	23.2	20.9	15.9	40.0	44.1%	39.1%
14年 全体	1,500,538	(1328)	23.0	18.4	15.2	43.4	41.4%	38.2%
13年 全体	1,617,660	(1350)	22.5	17.6	17.9	42.1	40.1%	40.4%
12年 全体	1,867,693	(1681)	20.7	19.0	15.9	44.4	39.7%	36.5%
検討種別	注文住宅	932,907 (689)	31.4	20.6	15.3	32.7	52.0%	46.7%
	新築分譲マンション	511,842 (366)	18.1	16.1	23.3	42.5	34.2%	41.4%
	新築分譲一戸建て	562,482 (387)	25.6	20.8	16.6	37.1	46.4%	42.1%
	中古マンション	382,915 (284)	17.9	18.6	17.1	46.4	36.5%	35.1%
	中古一戸建て	438,137 (327)	28.2	21.6	17.9	32.2	49.9%	46.2%
エリア別	札幌市	30,454 (123)	14.3	17.4	21.5	46.8	31.7%	35.8%
	仙台市	18,791 (62)	23.8	23.1	8.5	44.6	47.0%	32.3%
	首都圏	871,666 (406)	26.0	18.4	18.0	37.6	44.4%	44.0%
	東海	229,075 (166)	27.2	24.3	14.2	34.3	51.5%	41.4%
	関西	452,656 (327)	25.7	17.2	17.0	40.1	42.9%	42.7%
	広島市	24,155 (65)	24.3	23.8	13.4	38.5	48.1%	37.7%
	福岡市	27,980 (90)	27.7	12.0	15.9	44.4	39.7%	43.6%
世帯年収別	～400万円未満	239,184 (201)	23.6	24.7	10.1	41.6	48.3%	33.7%
	400～600万円未満	369,748 (294)	23.4	26.2	13.6	36.8	49.6%	36.9%
	600～800万円未満	375,677 (279)	32.2	20.7	16.8	30.3	52.9%	49.0%
	800～1000万円未満	304,572 (218)	31.6	11.5	18.0	38.8	43.2%	49.7%
	1000万円以上	365,596 (247)	18.5	11.9	24.6	45.0	30.4%	43.1%
ライフステージ別	シングル男性世帯	118,484 (88)	16.7	26.1	14.6	42.6	42.8%	31.3%
	シングル女性世帯	44,621 (39)	20.7	16.9	15.0	47.3	37.6%	35.7%
	夫婦のみ世帯	221,410 (179)	22.6	16.8	22.0	38.6	39.4%	44.5%
	子どもあり世帯(末子小学生まで)	633,455 (472)	29.2	23.2	18.3	29.3	52.4%	47.5%
	子どもあり世帯(末子中学生以上)	356,124 (260)	15.4	13.5	14.0	57.1	28.9%	29.4%
年代別	20代	328,961 (262)	34.9	26.2	20.2	18.7	61.1%	55.1%
	30代	513,635 (337)	31.8	24.1	17.3	26.8	55.9%	49.1%
	40代	378,073 (327)	23.3	14.4	19.0	43.3	37.7%	42.4%
	50代	280,435 (208)	18.2	11.3	14.5	56.0	29.5%	32.7%
	60代	153,673 (105)	7.1	10.7	9.2	73.0	17.7%	16.3%

※「援助期待・計」は「援助してもらいたいし、援助してもらえと思う」+「援助してもらいたいが、援助してもらえないと思う」
 ※「援助実現見込・計」は「援助してもらいたいし、援助してもらえと思う」+「援助してもらうつもりはないが、援助してもらえと思う」

14. 住み替え予算に対する援助希望額

- 500万円以上の援助を希望する人は68.8%で過去最高値。
- 世帯年収が高くなるに伴い、500万円以上の援助希望率も上昇。

■ 親や親族からの援助希望額（親や親族からの援助を期待している人／数量回答）

(単位：%)

	WB後 サンプル数	実サンプル数	援助希望額						500万円 以上・計		
			250万円 未満	250万円以上 ～500万円 未満	500万円以上 ～750万円 未満	750万円以上 ～1000万円 未満	1000万円以上 ～1500万円 未満	1500万円 以上			
17年 全体	740,667	(540)	19.2	11.1	24.7	1.7	28.2	14.2	68.8%		
16年 全体	726,886	(568)	22.9	11.9	27.6	2.0	21.8	13.8	65.1%		
15年 全体	632,581	(553)	19.8	13.0	30.3	0.4	22.3	14.2	67.2%		
14年 全体	618,890	(560)	20.5	12.4	25.2	1.2	28.3	12.4	67.1%		
検討 種別	注文住宅	484,724	(347)	16.8	11.5	24.3	2.0	28.4	16.0	70.8%	
	新築分譲マンション	175,119	(123)	14.1	8.4	26.7	0.9	26.5	21.9	76.0%	
	新築分譲一戸建て	260,889	(175)	15.1	13.3	26.0	1.3	29.8	12.6	69.7%	
	中古マンション	139,794	(106)	19.0	11.1	27.0	0.1	28.1	12.7	67.9%	
	中古一戸建て	218,533	(163)	18.2	10.3	25.3	1.2	31.8	12.0	70.3%	
エリア	札幌市	9,667	(36)	33.6		9.1	23.2	4.7 4.7	24.7	57.3%	
	仙台市	8,822	(28)	28.8		11.3	25.0	2.4 6.6	23.2	57.1%	
	首都圏	387,380	(183)	17.7	10.5	22.6	0.8	29.2	17.9	70.5%	
	東海	118,039	(84)	21.1	12.0	24.8	2.7	27.8	11.6	66.9%	
	関西	194,024	(143)	20.2	11.9	27.2	2.9	29.1	7.8	67.1%	
	広島市	11,623	(29)	12.8	10.0	55.5		-	19.2 2.4	77.2%	
	福岡市	11,111	(37)	19.3	13.2	24.2	-	25.6	17.6	67.4%	
世帯 年収 別	～400万円未満	115,573	(96)	22.2	18.8	18.7	2.7	24.7	11.5	57.6%	
	400～600万円未満	183,439	(142)	23.4	14.4	28.2	1.5	21.8	9.3	60.8%	
	600～800万円未満	198,780	(132)	15.9	12.0	32.4	0.9	28.7	10.1	72.1%	
	800～1000万円未満	131,563	(92)	18.0	5.5	22.0	3.8	31.9	16.8	74.4%	
	1000万円以上	111,312	(78)	16.6	2.6 14.8	-	36.9	-	29.1	80.8%	
ライフ ステ ージ 別	シングル男性世帯	50,702	(34)	21.5	17.1	34.6		-	13.5 10.3	58.3%	
	シングル女性世帯	16,793	(13)	32.9		10.7 1.4 9.3	20.0	25.7		56.4%	
	夫婦のみ世帯	87,252	(71)	16.0	17.9	35.9		-	16.3 13.9	66.1%	
	子どもあり世帯(末子小学生まで)	331,684	(244)	22.4	11.0	25.5	1.9	26.6	12.5	66.5%	
	子どもあり世帯(末子中学生以上)	102,806	(76)	16.6	2.7 19.9	3.1	42.6		15.2	80.7%	
年代 別	20代	201,053	(159)	24.3	16.6	24.9	2.1	19.3	12.8	59.1%	
	30代	287,058	(181)	18.8	13.7	26.0	1.3	25.3	13.9	66.4%	
	40代	142,544	(124)	15.3	5.7	20.9	0.1	36.8	21.1	79.1%	
	50代	82,753	(60)	13.7	1.9	26.5	5.5	41.9		5.9	79.7%
	60代	27,260	(16)	22.8	-	24.1	0.8	36.6	15.6	77.2%	

※異常値を集計から除外

● DIYの認知度は97.8%で4年続けて上昇し過去最高値に。DIYの関心度も63.5%で昨年比8.4ポイント上昇し、過去最高値。

■DIY認知度・関心度（全体／単一回答）

		WB後 サンプル数	実サンプル数	(単位：%)				認知 ・計
				「DIY」という言葉も 内容も知っていて、 関心がある	「DIY」という言葉も 内容も知っているが、 関心はない	「DIY」という言葉は 聞いたことがあるが、 内容は知らない	「DIY」という言葉を 聞いたことはない	
17年 全体		1,654,777	(1239)	63.5	27.4	6.8	2.2	97.8%
16年 全体		1,641,798	(1265)	55.1	30.0	11.4	3.5	96.5%
15年 全体		1,437,130	(1246)	54.3	27.9	12.4	5.4	94.6%
14年 全体		1,500,538	(1328)	52.4	25.3	13.0	9.3	90.7%
検討 種別	注文住宅	932,907	(689)	66.4	23.9	6.7	3.0	97.0%
	新築分譲マンション	511,842	(366)	65.3	28.3	5.5	0.9	99.1%
	新築分譲一戸建て	562,482	(387)	68.7	25.5	4.5	1.3	98.7%
	中古マンション	382,915	(284)	67.4	27.4	4.4	0.9	99.1%
	中古一戸建て	438,137	(327)	72.9	22.6	3.1	1.4	98.6%
エリ ア別	札幌市	30,454	(123)	68.1	22.5	5.7	3.6	96.4%
	仙台市	18,791	(62)	53.2	40.8	3.5	2.6	97.4%
	首都圏	871,666	(406)	60.5	30.0	8.1	1.4	98.6%
	東海	229,075	(166)	65.8	25.8	7.8	0.6	99.4%
	関西	452,656	(327)	67.7	23.6	4.2	4.5	95.5%
	広島市	24,155	(65)	70.9	22.2	5.7	1.2	98.8%
	福岡市	27,980	(90)	67.2	22.6	5.0	5.3	94.7%
世帯 年 収別	～400万円未満	239,184	(201)	56.6	29.8	9.7	3.9	96.1%
	400～600万円未満	369,748	(294)	62.5	29.7	5.9	1.9	98.1%
	600～800万円未満	375,677	(279)	62.1	30.6	6.1	1.3	98.7%
	800～1000万円未満	304,572	(218)	69.2	20.9	6.2	3.7	96.3%
	1000万円以上	365,596	(247)	65.8	25.7	7.2	1.3	98.7%
ライ フ ス テ ー ジ別	シングル男性世帯	118,484	(88)	55.7	35.2	7.8	1.2	98.8%
	シングル女性世帯	44,621	(39)	44.9	44.8	9.3	1.0	99.0%
	夫婦のみ世帯	221,410	(179)	55.0	34.9	6.1	4.0	96.0%
	子どもあり世帯(末子小学生まで)	633,455	(472)	63.8	28.7	6.2	1.2	98.8%
	子どもあり世帯(末子中学生以上)	356,124	(260)	68.0	22.6	6.7	2.7	97.3%
年 代別	20代	328,961	(262)	61.0	31.4	5.2	2.5	97.5%
	30代	513,635	(337)	64.7	28.0	5.8	1.5	98.5%
	40代	378,073	(327)	67.4	23.7	7.1	1.8	98.2%
	50代	280,435	(208)	61.8	27.9	8.4	1.8	98.2%
	60代	153,673	(105)	58.7	25.5	10.0	5.8	94.2%

※「認知・計」は「『DIY』という言葉も内容も知っていて、関心がある」+「『DIY』という言葉も内容も知っているが、関心はない」+「『DIY』という言葉は聞いたことがあるが、内容は知らない」